

業種別労働災害発生状況

(令和8年5月末現在・速報値)

留萌労働基準監督署

区分 業種別	令和8年			令和7年(昨年同時期)			対前年		業種割合 (%)	令和7年(確定値)		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計		25	25		14	14	11	78.6	100.0		47	47
製造業		7	7		3	3	4	133.3	28.0		12	10
食料品		6	6		2	2	4	200.0	24.0		10	10
木材木製品												
窯業・土石												
金属・機械		1	1				1		4.0			
その他					1	1	-1				2	2
建設業		3	3		4	4	-1	-25.0	12.0		10	10
土木工事業		1	1		2	2	-1	-50.0	4.0		6	6
建築工事業		1	1		1	1			4.0		3	3
その他の建設業		1	1		1	1			4.0		1	1
運輸交通業		4	4		2	2	2	100.0	16.0		4	4
貨物取扱業												
農林業		2	2				2		8.0		1	1
畜産・水産業		2	2				2		8.0		5	5
商業		1	1		1	1			4.0		7	7
保健・衛生業		2	2		2	2			8.0		4	4
医療保健業												
社会福祉施設		2	2		2	2			8.0		4	4
接客娯楽業					1	1	-1				1	1
清掃・と畜業		1	1				1		4.0			
上記以外の事業		3	3		1	1	2	200.0	12.0		3	3

※ 本統計は、労働者死傷病報告書（休業4日以上）により集計したものです。

お知らせ

- ・令和8年5月末時点での業種別労働災害発生状況の速報値です。
- ・令和8年5月受付分の労働者死傷病報告において4件計上しました。事故の型別で最も多かったのが「転倒」2件でした。業種別で最も多かったのが「製造業」で2件発生しています。
- ・6月1日から6月30日までを準備期間とし、7月1日から7月7日までの間「令和8年度 全国安全週間」が実施されます。今年のスローガンは「多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場」です。安全パトロールによる現場巡視や安全意識の共有を図るなどの取組みをお願いします。また、自主的な安全衛生活動の推進や安全衛生教育の実施、業種ごとの特性に応じた労働災害防止対策を再度確認・実施し、安全な職場づくりをお願いします。
- ・「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」のキャンペーン期間中です。日によっては暑熱な日となる場合があるため、暑さ指数に応じた作業管理、作業者の健康状態の確認、水分塩分摂取など、熱中症予防対策を推進しましょう。
- ・6月30日までの期間、「建設工事着工期労働災害防止運動」を展開中です。墜落・転落防止対策のとして高所作業に係るリスクアセスメントの確実な実施や重機災害防止対策として作業計画の作成・周知などを行いましょう。